

水性カラー舗装材

# 水性 ロードカラーⅡ



## 水性カラー舗装材

# 水性ロードカラーⅡ

水性ロードカラーⅡは、水性1液タイプの特殊アクリルエマルジョン樹脂系カラー舗装材です。道路や公園などのカラーリングを簡易かつ安全に行うことができます。



### 特 長

1. 水系塗料なので、引火性がなく安全で、下地のアスファルトを侵しません。
2. ローラーなどで簡単に塗装ができ、作業が容易です。
3. 下地(アスファルト面)への付着性に優れています。
4. 艶がなく落ち着いた色調のため、太陽の照り返しを減少します。

### 用 途

- 遊歩道、自転車道、公園通路などの屋外通路
  - 競技場通路・遊園地などの屋外レジャー施設
- ※駐車場を塗装する場合は、別途ご相談ください。



### 商 品 構 成

商品名	荷 姿	備 考
水性ロードカラーⅡ	15 kg/缶 4 kg/缶	特殊アクリルエマルジョン塗料
SPフロアー骨材	25 kg/袋	防滑用骨材
速乾水性シーラー	15 kg/缶	合成樹脂エマルジョンシーラー(コンクリート用)

- 水性ロードカラーⅡの色見本は、シントーカラー舗装カラーサンプルをご覧ください。
- 調色も可能ですので、ご相談ください。

## 塗 装 仕 様 ( 例 )

### ○ 下地アスファルト 防滑仕上げ (厚み0.4mm)

工 程	使用材料	塗付量(kg/m <sup>2</sup> )	塗装方法	塗装間隔(20℃)
下塗り	水性ロードカラーⅡ 100部 SPフロアー骨材No.6 40部 希釈水 0~3部	0.40 0.16	ローラー	2時間以上
上塗り	水性ロードカラーⅡ 100部 SPフロアー骨材No.6 40部 希釈水 0~3部	0.30 0.12	ローラー	4時間以上 (歩行可能)

### ○ 下地コンクリート 防滑仕上げ (厚み0.3mm)

工 程	使用材料	塗付量(kg/m <sup>2</sup> )	塗装方法	塗装間隔(20℃)
下塗り	速乾水性シーラー	0.20	ローラー	2時間以上
上塗り (1)	水性ロードカラーⅡ 100部 SPフロアー骨材No.6 40部 希釈水 0~3部	0.25 0.10	ローラー	2時間以上
上塗り (2)	水性ロードカラーⅡ 100部 SPフロアー骨材No.6 40部 希釈水 0~3部	0.25 0.10	ローラー	4時間以上 (歩行可能)

#### 仕様例に関する注意事項

- (1) 速乾水性シーラーは、下地の種類や吸い込み状態によって塗装間隔が異なりますのでご注意ください。
- (2) 塗付量は下地の状態によって大きく異なりますのでご注意ください。
- (3) 下地が排水性舗装の場合には別途ご相談ください。
- (4) 上記下地のアスファルトは密粒舗装のため、排水性舗装の場合には別途ご相談ください。
- (5) 厚みは平均値であり、塗料と骨材の混合状態によっては、ばらつきがありますのでご注意ください。



# 注 意 事 項

## 1. 施工上の注意事項

- (1) 気温0℃以下、または50℃以上での保管、運搬は避けてください。
- (2) 気温5℃以下、または湿度85%以上、降雨時および降雨が予想される時は塗装を避けてください。
- (3) 新設アスファルト面は十分に転圧し、少なくとも打設後2週間以上の交通開放期間を経て、軽質油性分等が消滅してから施工してください。
- (4) 新設モルタル面やコンクリート面は、目安として夏期14日以上、冬期21日以上養生後、含水率10%以下、pH 10以下を確認してから、塗装してください。
- (5) 下地面のゴミ、砂、油分、カビ、脆弱部、剥がれている旧塗膜などは除去してください。また、凍結防止剤散布面への施工は避けてください。
- (6) 使用する前には、必ずよく攪拌混合してからお使いください。
- (7) 速乾水性シーラーと水性ロードカラーIIは、ローラー・洗い水などを共通に使用するとゲル化することがありますので、別々に取り扱ってください。
- (8) 一度に厚塗りすると乾燥が極端に遅くなり、塗膜がひび割れすることがありますので、塗付量以上の厚塗りは避けてください。
- (9) 塗装具によっては、ホウキ目、レーキ目、塗り継ぎむらができることがありますので、この場合、サンダー、ポリッシャー等で表面をケレンしてください。
- (10) 他の塗料とは混合しないでください。
- (11) 水性ロードカラーおよび水性ロードカラー厚膜用添加剤とは混合しないでください。
- (12) 水性塗料ですので、シンナー類は一切使用しないでください。

## 2. 取り扱いおよび保管上の注意事項

- (1) 換気のよい場所で取り扱ってください。
- (2) 容器はその都度密閉してください。

- (3) 皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らないよう適切な保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- (4) 取り扱い後は必ず手・顔などをよく洗い、うがい等も行ってください。
- (5) 保管は直射日光を避け、通風のよいところに保管してください。
- (6) 残塗料、容器などは産業廃棄物として処理してください。また、塗料やその洗い水等も、地面や排水溝には、そのまま流さず産業廃棄物として処理してください。

## 3. 緊急時および応急処置

- (1) 皮膚に付着した場合、速やかに大量の水および石鹼、または皮膚用洗剤等で十分に洗い落としてください。
- (2) 目に入った場合、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- (3) 誤って飲み込んだ場合、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- (4) 蒸気、ガス、粉塵等を大量に吸収した場合、直ちに空気の新鮮な場所に移して安静にし、医師の診察を受けてください。

## 4. 全般的な注意事項

- (1) 製品をご使用になる前には必ず安全データシート(SDS)をよくお読みください。
- (2) 製品改良のため、製品の中身や販促物の内容等を予告なしに変更することがあります。
- (3) 当販促物に記載しています面積、工法はあくまでも設計上標準的なものです。諸条件によっては大きく増減する場合があります。
- (4) 製品は当販促物に記載されている用途以外には使用せず、特に屋内用途では使用しないでください。また、使用方法等についてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に弊社にお問い合わせください。



# 神 東 塗 料

工場 尼崎・千葉

<https://www.shintopaint.co.jp/>

本 社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 ☎(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)  
東京事業所 〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号 ☎(03) 3522-2111(代) FAX(03) 3522-2150(代)

(商品に関するお問い合わせ)  
道路施設部

東 京 ☎(03) 3522-2353(代) FAX(03) 3522-2365(代)

大 阪 ☎(06) 6421-9865(代) FAX(06) 6421-6273(代)

北海道営業所 ☎(0123) 32-0431(代) FAX(0123) 34-6199(代)  
東北営業所 ☎(022) 285-7915(代) FAX(022) 285-7813(代)  
東京営業所 ☎(03) 3522-1672(代) FAX(03) 3522-1678(代)  
静岡営業所 ☎(054) 245-0135(代) FAX(054) 247-4091(代)  
北陸営業所 ☎(076) 262-1305(代) FAX(076) 262-1315(代)

名古屋営業所 ☎(052) 612-0293(代) FAX(052) 612-0318(代)  
大阪営業所 ☎(06) 6426-3763(代) FAX(06) 6429-6268(代)  
中国営業所 ☎(082) 264-6822(代) FAX(082) 264-6821(代)  
四国営業所 ☎(087) 841-1251(代) FAX(087) 843-3108(代)  
九州営業所 ☎(092) 472-2222(代) FAX(092) 473-5777(代)